

◆ さあ 元気に行っておいで ◆

あれからちょうど半年。

今週末に迫った「大学入学共通テスト」を前に、再び3年生の皆さんに直接お話する機会をもらった。

自身のことを振り返る。はるか昔に受験した「共通一次試験」。当日は雪が降っていたことを思い出す。

「今ここ」目の前ある問題に誠実に取り組んで欲しいとお願いした。それから、新聞記事（1月10日付 朝日新聞15面 「受験する君へ」）で見つけたお二人について触れた。

一人は「東大王」に出演している鈴木光さん。

スマホを解約し、タブレットを売った。「最初は辛かったけれど次第に慣れる」と書いている。

「今一生懸命やっているだけで偉いんだよ」と伝えたいとのこと。

もう一人はタレントの小島よしおさん。

彼は野球部経験者である。「夏以降は、1日16時間くらい勉強しました」。一人で黙々とやるのが好きとのこと。

「条件はみんな同じ」「これだけ頑張ってきたのだから大丈夫」と伝えたいとのこと。

さて、これまで本当にいろいろあったけれど、受験ができることに感謝してほしい。

ここまで自分を支えてくれた皆さんに「ありがとう」の気持ちを。受験は自分一人で乗り越えられるものではない。朝早く起きて、皆さんのお弁当の準備をしてくれる保護者の方もいらっしゃる。そういう方に「感謝」の気持ちをもって接して欲しい。

最後にKANさんの『愛は勝つ』を唄わせてもらった。

「心配ないからね 君の勇気が
誰かにとどく 明日はきっとある…」

There is no royal road to learning.

さあ 元気に行っておいで！

健闘を祈ります。

